

平成24年6月漁海況情報

イカ類漁場調査結果

6月14～15日、6月18～19日に漁業調査指導船「拓洋丸」にて、イカ類漁場調査（イカ釣り）を行いました。この調査はスルメイカ北上期におけるイカ類の分布状況等を把握するため、北海道、青森県、岩手県の各水産研究機関、北海道区水産研究所と共同で6月に実施しているものです。

調査結果の概要は表1、図1のとおりです。調査点毎のスルメイカのCPUE（釣機1台1時間あたりの釣獲尾数）は0～0.33尾、平均0.11尾でした。また、釣獲されたスルメイカの外套長は15～20cmでした。

表1 イカ類漁場調査結果

調査地点	調査月日	開始時刻	操業時間	釣機(台)	スルメイカ釣獲尾数	水深(m)	水温(°C)		外套長組成(cm)																
							表面	100m	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25					
St.1	6月14日	19:00	2時間	3	0	360	15.7	7.8																	
St.2	6月14日	22:05	2時間	3	2	605	16.8	8.5			1						1								
St.3	6月15日	1:15	2時間	3	0	841	16.4	3.9																	
St.4	6月19日	1:00	2時間	3	1	364	17.5	9.1			1														
St.5	6月18日	22:00	2時間	3	1	731	17.5	8.9			1														
St.6	6月18日	19:00	2時間	3	0	964	17.3	3.8																	

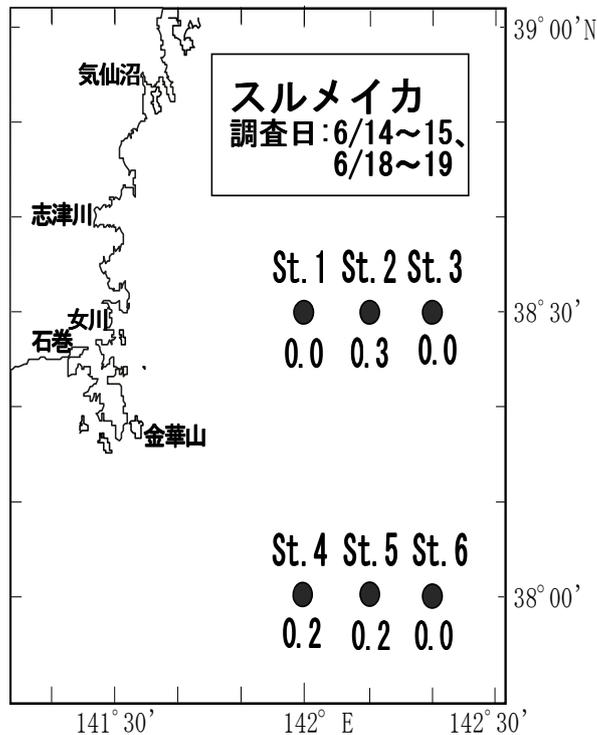
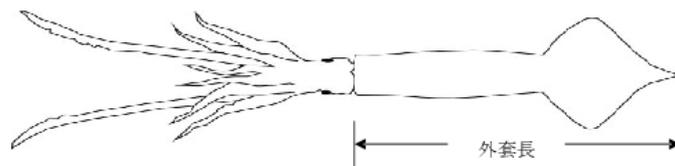


図1 釣機1台1時間あたりの釣獲尾数（尾／時間・台）



(参考) スルメイカの体長測定部位